

税理士大樟会

題字：大阪経済大学同窓会元会長・税理士大樟会初代会長 磯野 齊



屋形船での宴会

副会長 福田重実 (近畿会住吉支部)

税理士大樟会の厚生部の行事として令和5年11月10日金曜日あいにくの雨の中16時50分に総勢16名で屋形船「雅流（がりゅう）」に乗船しました。

淀屋橋八軒屋浜船着場で待っていると対岸の方からゆっくりとテレビとかで見る両側にたくさんの提灯をぶら下げた屋形船が近づいてきました。乗船前に全員で記念写真と船の写真を撮りテンションが上がっていきます。阪神タイガースが優勝した後なので川にダイブしないようにと冗談を言いながら靴を脱いで船内に入ると予想より広めでモダンな和空間で大型モニターが船首の景色を写し出していました。座敷ですが厚めのクッションがあり正座の苦手な私

も快適にできました。定員は28名で男女別のトイレがあり安心で空調設備も完備され快適です。

出発すると大きなモニターに船首の景色が写し出されました。大川なので波は無く殆ど揺れを感じることなく船はゆっくりと下流に向かいました。食事は和食のコースで予め机に料理が並べられていました。

甲斐厚生担当副会長の挨拶と堀田会長の乾杯で宴会が開始されました。飲み物はフリードリンクでビール、日本酒、ワイン、焼酎、ソフトドリンク等がありました。ちなみに私はビール、スパークリングワイン、ハイボール、白ワイン、赤ワインを頂きました。料理は前菜、造り、鍋



物、鯛めし、デザートをボリューム満点でした。しばらくして両側に障子を開け川から大阪の夜景を楽しみました。

コースは淀屋橋から銀橋までの大川のゆったりと約2時間で1周するもので大阪の真ん中で非日常体験をすることが出来ました。

今回は屋形船でしたがクルーズ船もあり全て貸し切で宴会をするもので、全てフリードリンク付きで料理のコースも沢山あります。オプションで生演奏やケーキ等注文ができるようです。ホテルや料亭での宴会とは異なった水上での時間を過ごすのも楽しいものです。

税理士大樟会では今後も楽しい企画を催しますので会員の皆様参加をお待ちしています。



大阪経済大学「大樟会」ホームページの掲載について

広報部では、税理士大樟会の活動を幅広く知っていただくために、大阪経済大学「大樟会」ホームページへ投稿、掲載しております。

会員の皆様方も積極的にアクセスしていただきますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

- ◆大阪経済大学「大樟会」 <https://www.osaka-ue-denko.com/>
- ◆年間行事 <https://www.osaka-ue-denko.com/archive/event/index.html>
- ◆支部だより <https://www.osaka-ue-denko.com/archive/branch/index.html>

1万名超の税理士集団
TKC全国会

強会会社計ぐるをでする TKC35周年

金融機関といい関係になつてきたり。



金融機関への決算書等の提供は、紙から電子へ。
中小企業の成長を支援する「TKCモニタリング情報サービス」。

全国の金融機関の9割が導入。金融機関との関係強化が図れます。
自動的に金融機関へ開示。決算書の信頼性が高まります。
毎月訪問して経営をチェック。企業の成長に寄与します。
【TKCモニタリング情報サービスとは】

1 決算書等提供サービス 2 月次試算表提供サービス

TKC FinTech TKCモニタリング情報サービス 利用件数
33万件達成!

〒162-8585 東京都新宿区揚場町2番1号 新子板MNビル4階
フリーダイヤル 0120-860-316 Web <https://www.tkc.jp/> 詳しくは [TKC モニタリング](#)



研修会報告

広報部

令和6年1月19日（金）午後3時より、大阪経済大学で税理士大樟会研修会が開催されました。今回のテーマは「財務会計の役立ちを考える—先行研究のレビューを中心に—」、講師は本学情報社会学部教授の杉田武志先生でした。杉田先生は2013年4月に本学情報社会学部情報社会学科にて准教授として着任され、現在は同学科の教授としてご活躍されておられます。

前半は、会計の役割はデザインされているのか、情報提供機能はうまく機能している？という内容で講義が進められました。税理士の関与先は大半が中小会社ですので中小会社の財務諸表公表については情報の受け手が金融機関や取引先に限定されますが、利害調整機能・情報提供機能や機関設計について上場企業との相違点を再確認する事が出来ました。

過去1世紀超会計・財務報告は進歩しておらず意思決定有用性が低下しているのでは？という問題提起に関する内容もあり、株式市場では構造改革費用を公表すると利益は下がるが株価が上がるというお話は大変興味深く拝聴しました。

後半はROEムーブメント、伊藤リポートとは？や会計の役立ちの方向性についての内容で、日本企業は国際的に見てROEが低い事や資本コストのお話、経営者と株主ではROEに対する考え方異なる事やその他の指標などに

ついて実際の企業の実例も挙げながら分かりやすくご解説いただきました。

個人的に最も興味深かったのは最後にお話された「ナッジ」の内容です。これまで聞いた事がありませんでしたが、ナッジは行動変容を促す戦略・手法として活用されているようです。放置自転車対策として、地面に幼稚園児に絵を書いてもらうといった手法は放置禁止の貼紙よりも効果があったという事を聞き、なるほどと納得しました。

インドの大企業にはCSR費用の開示が義務化されているとの事であり、これもナッジとして経済・社会全体の変化を期待したものだそうです。導入後は「社会における責任ある経営」が業績評価で注目されている事が意識され、自主的にCSR費用が創出されクリーン経営が推進された事は注目すべき効果であると思います。

研修終了後、研修部の小林副会長から杉田先生に謝辞が述べられ研修会は終了しました。



新年懇親会報告

広報部

令和6年1月19日17時30分から研修会に引き続き新年懇親会をコロナ感染症の影響で2020年1月以来4年ぶり大阪経済大学E館7階ラウンジでの開催となりました。

司会進行は甲斐裕二厚生副会長が担当し、堀田治会長の開会の挨拶でスタートしました。ご臨席いただきました多数の来賓の紹介後、山澤俱和大阪経済大学理事長、山本俊一郎大阪経済大学学長からは大学の近況について新学部創設及び受験者数の動向などの説明、角脇忠行大樟会会长より同窓会の近況及び90周年に向けての動向についての挨拶をいただきました。続いて今村武司社労士大樟会理事の乾杯の音頭とともに開演しました。

続いて入会予定の大元誠児先生の紹介、出席協賛企業（株）ミロク情報サービス、積水ハウス（株）、積水ハウス不動産関西（株）、大和ハウスリアルエステート（株）、パナソニックホームズ（株）から企業PRを大阪経済大学卒業生などの代表の方から企業紹介していただきました。

しばらくの間の歓談のあと、本日のメインイベントとして、大阪経済大学卒業生のプロマジシャンのジョン・道阪さんとアシスタント女性をお招きました。いきなりの鳩が2羽どこからともなくの出現には度肝を抜かされました。巧妙なトランプマジック、リングマジックに続き、最後は超能力推理マジックで大いに盛り上りました。ジョン・道阪さんは関西を拠点に全国・世界に向けて活動中で、数多くの賞も受賞されており今後の活躍に期待し大阪経済大学卒業生としても応援していきたいと思います。出演交渉依頼はいつでもご連絡ください。

宴も終了に近づき、檜垣典仁監事の先導で学歌の斉唱、東和伯監事からの税理士大樟会の思いを込めた中締めの挨拶をいただきお開きとなりました。久しぶりの大学での懇親会の開催ができたことを喜ばしく思い、会員の皆様も是非懐かしくもありまた新たな校舎等施設の移り変わりを今後も大学での開催を予定しておりますので、次回多数の参加をお待ちしております。





◆ 定期総会のご案内 ◆

○日 時：令和6年7月12日（金）

15時～17時…………研修会

17時10分～18時……定期総会

18時10分～…………懇親会

○場 所：ハートンホテル心斎橋

